

ビジネスアイデアの概要

世界的に消化器内視鏡の需要が増加する一方で、医師の技術習得には高い地理的・時間的・人的制約があるという課題がある。
本提案では、医師・医学生・他医療職を対象とし、モバイル型の内視鏡トレーニングコントローラとVRアプリケーションを用いた、いつでもどこでもトレーニング可能な新しい手技習得環境「MyEndoscope」を提供する。手軽さ・再現性・拡張性を備えた次世代型内視鏡トレーニングプラットフォームの事業化を推進する。

ビジネスアイデアを事業化するための課題

- モバイル内視鏡トレーニングの有効性を示すための検証環境と実証設計
- ファーストカスタマー獲得に向けた医療現場ニーズの深堀と価格戦略の立案
- 操作センシング・VRアプリ・UI/UXを統合したプロトタイプの開発
- 医療従事者のトレーニング文化・制度に適合した導入ストーリーの構築

事業化の見通し

これまでの実証により、基本的な操作評価・達熟度分類といった効果は示されつつあり、教育現場からの関心も高い。今後は、医師向け試験販売を皮切りに、大学病院・企業・学会と協力してプロモーションと実証を行うことで、普及基盤を形成する。
2025年度はエビデンス形成・機能高度化・量産試作を通じて、2026年度中の国内ローンチを目指す。

事業者情報

MyEndoscope

鷺見直、牛丸智晶、
伊藤守、樺俊介、
高橋正大、折田優紀、田口入早



ビジネスアイデア概要図等

